

学びから始まる生き生きライフ

～共助・学んだ成果を活用する仕組みづくり～

参加
無料



要予約

今日、地域の課題に対応し、地域の活性化を図るため、共助の精神によって住民同士が支え合う活動を促進することが重要となっています。多様な人生経験や知識・技能を持つ高齢者も、支えられるだけの立場から、支える役割を担っていくことが必要となってきており、活動を行うことで元気な高齢者が増えれば、活気ある社会の創出にもつながります。

今回のフォーラムでは、学びを様々な分野での活躍につなげている先導的な事例を紹介し、参加者全員で「共助」と高齢者のための学びの場・活動支援のためのプラットフォームのあり方について探ります。

日程

- 日時 平成26年**11月25日** (火)
10:30～16:00 (10:00開場)

- 場所 日経カンファレンスルーム

住所：東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル6階
アクセス：地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結
(東京メトロ千代田線・丸ノ内線・半蔵門線・東西線・都営地下鉄三田線)



プログラム

- 基調講演

牧野 篤 氏

(東京大学大学院
教育学研究科教授)



- 事例発表
- ワークショップ

※詳細は裏面をご覧ください。

教育文化週間



文部科学省

長寿社会における生涯学習政策フォーラム2014 in 東京

学びから始まる生き生きライフ

～共助・学んだ成果を活用する仕組みづくり～

日時：平成26年11月25日（火）

10:30～16:00（開場：10:00）

場所：日経カンファレンスルーム

●詳細プログラム

10:30～10:40

開会挨拶

10:40～11:40

基調講演

「生きることとしての学び～学びが創る新しい「社会」～」

牧野 篤氏（東京大学大学院教育学研究科教授）

11:40～12:40

昼休憩

12:40～14:00

事例発表

①「柏市におけるセカンドライフプラットフォームの構築と高齢者等による放課後の子育て支援について」

永塚 洋一氏（柏市保健福祉部福祉政策課副参事）

杉浦 正吾氏（第3の居場所・学び舎“ネクスファ”代表）

②「ボランティアガイド『としま案内人雑司ヶ谷』の学びと活動について」

黒江 裕子氏（豊島区学習・スポーツ課コミュニティ大学グループ係長）

小池 陸子氏（ボランティアガイド「としま案内人雑司ヶ谷」会長）

14:00～14:15

休憩

14:15～14:30

事例発表に関する質疑応答

14:30～15:45

参加型プログラム（ワークショップ）

※定員超過の場合、一部の方に傍聴席に移動して頂く場合がございますので予めご了承下さい。

15:45～15:55

講評

牧野 篤氏（東京大学大学院教育学研究科教授）

15:55～16:00

閉会挨拶

フォーラム参加申込書：FAXまたはメールにてお申込みください。（申し込み後、FAXまたはメールにて御連絡いたします）

お名前	(ふりがな)
所属先等	
住所	〒
電話番号	
F A X	
E-mail	

申込み締切り 11月18日(火)

【参加申し込み・お問い合わせ】

文部科学省生涯学習政策局

社会教育課

TEL 03-5253-4111(代表)

FAX 03-6734-3718

メールsyakai@mext.go.jp